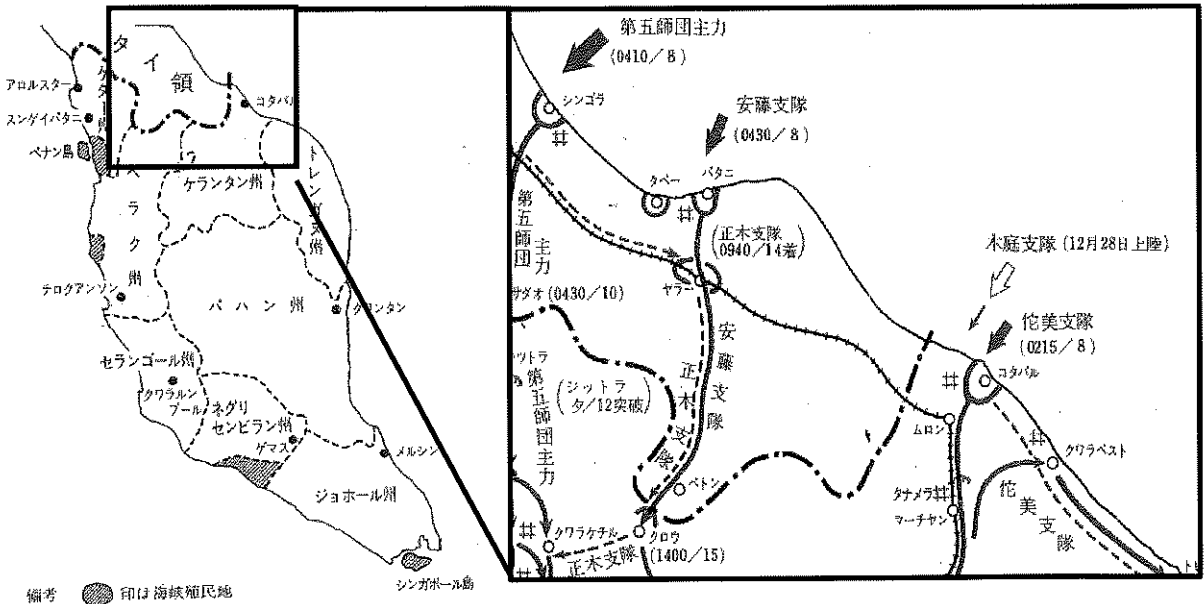


大東亜戦争の緒戦

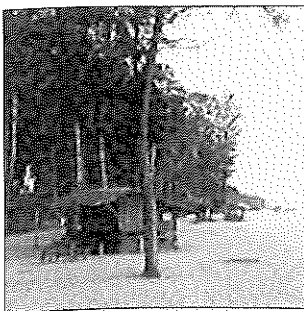
真珠湾攻撃ではなくコタバル上陸

1941年12月8日の出来事（日本時間）

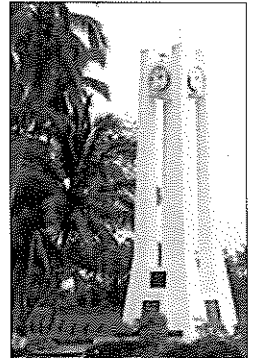
午前 2 時15分	コタバル上陸	佗美支隊
午前 3 時25分	真珠湾攻撃	第 1 航空艦隊
午前 4 時10分	シンゴラ上陸	第 5 師団主力
午前 4 時30分	バタニ上陸	安藤支隊



12月8日は大東亜戦争の開戦日。79年前の12月8日未明、佗美浩少将率いる5500名の将兵が3隻の輸送船に分乗してコタバル沖に現れ、荒れ狂う波の中、上陸用舟艇に乗った第1回上陸部隊1300名が、敵の激しい機銃掃射を浴びながらもコタバル・バサク海岸に上陸した。第1次上陸部隊は、3分の1の戦力を失いながらも、敵部隊を撃滅した。



左は、サバク海岸の現在の様子。右は、コタバル飛行場にある慰霊碑で、戦死した日本兵の霊をなぐさめるために建立された。



出典：写真は、「戦場ガイド マラヤ・シンガポール攻略」（メディア・マスターズ社）
 地図は、戦史叢書『マレー進攻作戦』朝雲新聞社